

科目区分	専門基礎分野	単位数・時間数	1 単位	15 時間	開講時期	年・期
授業科目名	保健医療論				授業形態	講義
担当教員	福田達也			実務経験		
授業概要	①人がどのように生まれ・老い・病み・死ぬか, ②医者がどのように学びを進め, 現代の医療を支えているか, ③わが国の社会保障制度・保健制度, 医療・介護システムの概要, ④医療倫理・医療安全・医薬品・医療情報・最先端医療の概要と, その今日的な問題点, ⑤医療と経済・政策とのかかわりなどについて学ぶ。看護の対象となる個人、家族の生活している地域社会の現状が人々の生活と健康にどのような影響を及ぼしているか理解を深める					
学習目的	医療を学ぶ第一歩として医療全体を見渡し、すべての教科につながる基礎知識を学び、将来医療を実践する心構えを身に付けることを目的とする。					
到達目標	①医療者としての責任を果たすため、十分な知識や技術に裏付けされた職業人としての資質を身につける。 ②保健・医療・介護を取り巻く社会環境の変化について理解する。 ③医の倫理、医療安全について必要な知識、技術を習得する。					
授業内容	1・2生きることと死ぬこと 3・4医学と医療 5・6保健・医療・介護 切れ目ないサポートの実現 7・8医の倫理 9・10我が国の医療システム 11・12最先端医療 13・14医療と社会 15 医療経済学と医療政策 終講試験					
評価方法	筆記試験、授業態度で総合的に評価する。					
教科書	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度 1 医療概論 第1版 5刷 医学書院2025					
参考図書 等						
備考						